

Charity
For
UKRAINE
47



「希望の大地」
チャリティーツアー

新潟
公演

ウクライナの歌姫

ナターシャ・グジー コンサート

2022

8/6 [土]

開場 13:15 開演 14:00

越後妻有文化ホール
段十ろう

一般

前売券 2,000円

当日券 2,500円

学生 (小・中・高校生)

前売券 1,500円

当日券 2,000円

*全席自由・未就学児童不可

予定曲目

わがキエフ

防人の詩

鳥の歌

ほか

コンサートの収益金は、
ウクライナ人道支援のために
使用させていただきます。

新型コロナウイルス
感染防止へのご協力のおねがい



マスク着用 / 手指消毒 / 大声不可

photo: Satoko Omori

チケット取扱所

◆越後妻有文化ホール「段十ろう」 および 各公民館

(新潟県十日町市本町1丁目上508 tel. 025-757-5011)

◆十日町情報館 ◆十日町市 市民交流センター分じろう

◆市民活動センター十じろう ◆津南町文化センター 他

問い合わせ先

tel: 090-7826-1330

(担当: 小海)

主催: ナターシャ・グジーチャリティーコンサート実行委員会

制作: オフィスジルカ

後援: 十日町市 / 十日町市教育委員会 / 津南町 / 津南町教育委員会 / 新潟日報社 / 十日町新聞社 / 十日町タイムス社 /

妻有新聞社 / 東頭新聞社 / FMとおかまち / NPO法人 市民活動ネットワークひとサポ / 株式会社ムラオ / 十日町おやこ劇場

ナターシャ・グジー

Nataliya Gudziy

ウクライナ生まれ。ナターシャ6歳のとき、1986年4月26日未明に父親が勤務していたチェルノブイリ原発で爆発事故が発生し、原発からわずか3.5キロで被曝した。その後、避難生活で各地を転々とし、キエフ市に移住する。

ウクライナの民族楽器バンドウーラの音色に魅せられ、8歳の頃より音楽学校で専門課程に学ぶ。1996年・98年救援団体の招きで民族音楽団のメンバーとして2度来日し、全国で救援公演を行う。2000年より日本語学校で学びながら日本での本格的な音楽活動を開始。

その美しく透明な水晶の歌声と哀愁を帯びたバンドウーラの可憐な響きは、日本で多くの人々を魅了している。

2005年7月、ウクライナ大統領訪日の際、首相官邸での夕食会に招待され、演奏を披露。2016年7月、これまでの活動が評価され、外務大臣表彰を受ける。コンサート、ライブ活動に加え、音楽教室、学校での国際理解教室やテレビ・ラジオなど多方面で活躍しており、その活動は教科書にも取り上げられている。

<http://www.office-zirka.com>

ウクライナの民族楽器

バンドウーラ Bandura

ギリシャから伝わったウクライナを代表する民族楽器で、60本を超える弦をもつ。椅子に座り、ひざの上に抱えて両手で爪弾いて演奏する大型楽器で、音色はチェンバロに似ている。また重さは8キロ程度あり、形状は日本の琵琶に似ている。琵琶と同様、昔は盲目のバンドウーラ奏者も多く演奏したといわれる。ウクライナでも、近年は手に入りづらい貴重な楽器となっている。



photo: Satoko Omori

会場地図



アクセス

越後妻有文化ホール・十日町市中央公民館
「段十ろう」

〒948-0083 新潟県十日町市本町一丁目上508番地2
TEL. 025-757-5011

* 駅東口から会場まで約1キロ 徒歩13分